

『地域包括ケアの実現に向けて』

地域包括ケアシステムって、何？

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう『医療』『介護』『予防』『住まい』『生活支援サービス』を切れ目なく提供するシステムです。広島県では、本年6月1日に全国初の「広島県地域包括ケア推進センター」が設置され、広域的な支援に向け活動が始まっています。

日時 平成24年 **9月13日** (木) 13:00～17:00 (受付 12:30～)

会場 **広島市南区民文化センターホール**
広島市南区比治山町16-27

参加
無料

参加定員
450名
(先着順)

(申込書裏面)

主催 (社) 広島県シルバーサービス振興会、シルバーサービス振興連絡協議会

共催 一般社団法人シルバーサービス振興会

後援 広島県、広島市、財団法人広島県地域保健医療推進機構

プログラム

13:00 主催者開会挨拶・来賓挨拶

13:15 **I 講演** 13:15～14:15

『地域包括ケアの課題と展望』

講師：川又 竹男 氏 (厚生労働省老健局振興課長)

II 講演 14:25～15:25

『医療と介護の連携システムの構築について』

講師：片山 壽 氏 (尾道市医師会前会長)

III 講演 15:40～16:40

『地域包括ケアとシルバービジネス』

講師：久留 善武 氏

(一般社団法人シルバーサービス振興会 総務部長・企画部長)

16:40 シルバーサービス振興連絡協議会活動報告並びに閉会挨拶

講師プロフィール

川又 竹男 氏

1988年東京大学法学部卒業。同年厚生省入省。年金局・児童家庭局、大臣官房政策課、保険局など。この間、大蔵省主税局、在ブリュッセル欧州連合日本政府代表部、千葉市保健福祉局に出向。07年厚生労働省障害保健福祉部企画官、08年内閣府参事官(少子化対策担当)。10年現職。

片山 壽 氏

1974年東京医科大学卒業、医師免許取得。1984年学位取得、同年二代目継承開業する。1986～2012年尾道市医師会理事・副会長・会長歴任する。2008年～岡山大学医学部大学院臨床教授(担当講座：高齢者医療・在宅医療・緩和ケア等) 2007年～国立長寿医療センター在宅医療推進会議委員、2011年～日本在宅医療学会評議員。著書多数。最新刊「父の背中の中の地域医療」

久留 善武 氏

1988年日本福祉大学社会福祉学部卒業(PSW)。同年社団法人八日会(宮崎県)入社。1992年社団法人シルバーサービス振興会 企画担当課長。2001年企画部長(現職) 2006年介護サービス情報公表支援センター長(現職)。厚生労働省 福祉用具における保険給付の在り方に関する検討委員会委員等の公職多数。日本介護経営学会会員。介護、福祉分野多岐にわたる著書・執筆を担当。

お問い合わせ



社団法人 **広島県シルバーサービス振興会**

広島県広島市南区皆実町一丁目 6-29

TEL: **082-254-9699**

シルバーサービス振興連絡協議会全国会議（広島）参加申込書

以下の申込書にご記入の上、FAXによりお申込み下さい。

平成24年9月3日（月） 必着

法 人 名			
代表者名		ご連絡先	()

※参加者が複数の場合は、お名前をご記入下さい。

アクセスマップ

